地域計画

策定年月日	令和7年3月26日
西 蛇左 日 口	令和7年8月28日
更新年月日	(第3回)
目標年度	令和16年度
市町村名	潮来市
(市町村コード)	(082236)
地域名	延方地区
(地域内農業集落名)	(須賀・須賀南・曲松・曲松南・古高・小泉・小泉南・新宮・新宮南・大山・下田・宮前・洲崎・延方東・延方西・徳島・福島・米島・延方・前川)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	778.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	648.4 ha
② 田の面積	739.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	38.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	7.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	9.1 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	461.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 - 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 - 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
 - 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 - 6.「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は低湿地な水田地帯であるため、水稲以外の他の作物への転換が難しい地域である。農業者の高齢化や若年層の離農が進んでおり、大規模農家も規模拡大には限界が来ていることから、後継者の育成や地域内外から担い手の確保が必要である。また、地盤が悪く、区画が小さい場所については、受け手が見つからないことから、地盤改良や大区画化にすることによって、受け手が引き受けやすい環境を整える必要がある。

近年、イノシシの被害が増加傾向にあることから、今後、対策が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水郷地帯特有の低湿地な水田地帯であるため、水稲を主要作物とし、地域の特産品である特別栽培米(あやめちゃん・一番星)の生産拡大及びブランド化の確立に取り組むとともに、認定農業者や新規就農者及び規模拡大意向の農業者に農地の集積・集約を進め、さらに農作業の効率化を図るためスマート農業の導入を進める。また、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう農地中間管理機構等を活用し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。農業の生産効率の向上や農地の集積・集約化を図るため、担い手が効率的な営農が行えるよう、担い手のニーズを踏まえ、必要に応じ、矮小な区画の大区画化等基盤整備を検討又は実施する。

林地との間にある農地や谷津田等の農業上の利用が困難な農地については、今後、必要に応じて、保全・管理区域を行う区域として検討し、荒廃農地の発生防止を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

(2) 担い手((効率的かつ安	定的な経覚を覚む	*者)に対する農田	地の集積に関する目標

	T .		l .
現状の集積率	27.5 %	将来の目標とする集積率	28.4 %

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

農地中間管理機構を活用しながら、農業を担う者へ農地の集積を進め、担い手間の話し合いにより集約化(団地化) を進めることにより、団地数の削減及び団地面積の拡大を図る。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

農地中間管理機構等を活用して、認定農業者や新規就農者及び規模拡大意向の農業者を中心に農地を集積し、 併せて集約化を進める。

(2)農地中間管理機構の活用方法

農地の貸し手と受け手のマッチングについて、各機関と情報共有し、貸付が見込める農地については、積極的に農地中間管理機構を活用する。また、農地中間管理事業を積極的に活用しながら農地の集積・集約を進める。

(3)基盤整備事業への取組

基盤整備事業への取組については、農業の生産効率の向上や農地の集積・集約化を図るため、担い手のニーズを踏まえ、関係機関と連携を図りながら、農用地の大区画化・汎用化等の必要な基盤整備を今後検討する。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、市及び農業協同組合と連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

農業協同組合の育苗センターやライスセンター等の施設を活用し、農作業の負担軽減・効率化や経営の安定を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、)	必要な事項を選択し、	取組内容を記載し	てください)
----------------------	------------	----------	--------

☑ ①鳥獣被害防止対策 □	☑ (2)有機・洞	は農薬・減肥料 □	③スマート農業	④畑地化·輸出等	⑤果樹等
□ ⑥燃料・資源作物等 [□⑦保全・管	管理等 🗆 🗆	③農業用施設	⑨耕畜連携等	⑩その他
【選択した上記の取組内容】					

- ①イノシシ等の被害が拡大しないよう被害の恐れのある農地については市の補助金等を活用しながら、電気柵等を 設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には、速やかに地元猟友会及び関係機関と連携し、罠の設置 等被害防止対策を行う。
- ②特別栽培米(あやめちゃん・一番星)を地域の特産品として生産を拡大し、ブランド化の確立を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

		187 1			10年後						
 属性	農業を担う者				(目標年度:令和 16 年度)						
川山	(氏名・名称)	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
			ha	ha		ha	ha				
計	58経営体		245.9 ha			255.0 ha	り ha				

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、 経営面積に含めてください。
- 5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人) うち計画同意者数(人・%)

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(図音車頂)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

		農業を担う者		現	犬		(日堙	在 庇	全和	10年後		
	属性	(氏名•名称)	経営作目等	経営ご	面積	作業受託 面積	経営作目等	経営		作業受託	目標地図上 の表示	備考
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 1 2 13 14 15 16 17 18 19 20 1 22 23 24 25 26 27 28 29 30 1 3 23 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 44 45 46 47 48 49 50 15 55 35 55 56 57 58 59 60	認利認認到認認認利認認利認認認認認認認認利利利利認認認認利認認認利認認認用認認認知問題,以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可	氏名・名称) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58	程、水水水水水湯湯水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	経営 1.3 1.0 0.4 1.5 9.0 4.4 9.1 1.3 1.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0	面 haa haa haa haa haa haa haa haa haa ha	相相 ha	経水水水水水準が水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水水	経営 1.3 1.0 0.0 1.5 9.0 4.4 9.2 1.3 1.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 1.5 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0	面 haaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaaa	作 管積 Ha ha	目標のおり、「「「「「「「」」」」」「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」	備考
61 62 63 64					ha ha ha ha	ha ha ha ha			ha ha ha ha	ha ha ha ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名·名称)	作業内容	対象品目
1 2 3				
2 3 4 5 6 7 8 9				
6 7 8				
9 10				
11 12 13				
14 15 16				
17 18				
19 20 21				
22 23 24				
25 26				
27 28 29				
30 31				
32 33 34 35				
35 36 37				
38 39				
40 41 42				
42 43 44 45				
46 47				
48 49 50				
51 52 53				
53 54				